

# 私たちの 暮らしと水

## ●お知らせ

- ・上下水道モニター活動記
- ・水道料金等審議会から答申をいただきました
- ・お届けセミナー受講者募集
- ・お引越しのご連絡は…
- ・融資あっせん制度のご案内

## 特集

水のつくる鮮やかな空間

〜ガーデニング特集〜

下水道 環境保護は家庭から

# 水のつくる、鮮やかな空間

～ガーデニング特集～

## ガーデニングというと…

大きなお庭が必要、お手入れが大変そう、というイメージもあるかもしれませんが、そんなイメージに躊躇することはありません。

ベランダはもちろん、室内の窓際でだって“プチ”ガーデニングを楽しむことが出来るんです！ジョウロやプランターなどのガーデニングツールにこだわれば、庭やベランダがオシャレな空間に早がわり☆

お花にもたくさんの種類があり、肥料がなくても生きられる花や、日陰が大好きな花だってあります。中には土がなくても育つ花も。でも、どの花も水がなければ生きていくことは出来ません。人間にとっての“生命の水”は、植物にとっても“いのちの水”なのです。

毎日適度に水をあげながら、自分も元気になっていきましょう。

新しい季節“春”にピッタリなガーデニング。春の訪れを感じながら、この機会に“あたらしいコト”はじめてみませんか？



## ガーデニングのワンポイントアドバイス

### 1 水

植物にとっては水は不可欠ですが実は酸素も必要。水をやりすぎてしまうと、酸素が土の中に行きわたらず、根が酸欠状態になってしまいます。水は乾いてから適度にやるのがよいでしょう。

### 2 土

水と空気をためることができる空間を持った土がよいでしょう。園芸用土がオススメ。

### 3 光

光が強すぎると、植物も直射日光で日焼けしてしまいます。その植物にあった適度な日加減がよいでしょう。

### 4 気軽に

「失敗は成功のもと」とよく言われますが、最初から完璧を狙うのではなく、気軽に色々な植物に挑戦してみましょう。

お花の種類や植える時期により若干異なる部分があります。



冬の寒さから春の暖かさへと移り変わるこの季節。  
眠っていた庭の草花たちも新しい季節の訪れを  
歓迎します。



## 3月… 新しい季節の訪れ。

別名“弥生”とも呼ばれていますが、その由来は、草木がいよいよ生い茂る月「木草弥や  
生ひ月（きくさいやおひづき）」が詰まって「やよひ」となったという説が有力とのこと…。

### 春

長い冬の間、寒さに耐え忍んでいた動植物たちが、元気いっぱい“芽”をのぞかせる、  
息吹き季節。

3月は、植物や動物たちそして私達人間にとっても、新たなはじまりを予感させる季節  
といえそうです。

## 植物と水

植物の体は、その約70～90パーセントが水分  
できているといわれています。その水分を取れ  
なくなると、植物はしおれ、かれてしまいます。  
つまり、水がなければ生きていくことができない  
のです。

植物は“根”から水分を吸い上げ、光合成とよ  
ばれる行動を通して、自分の身体の中に栄養を蓄  
え、成長します。“いのちの水”といわれる由縁  
はここにあります☆

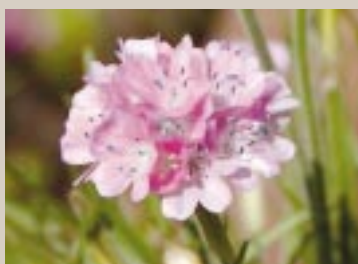
※私たちのくらしと水NO.9でご紹介しました「雨水貯留施設」  
などにより、雨水を有効利用すれば、家計にもお得にガー  
デニングをすることができます！



### 春の花の代表



Name：チューリップ  
花言葉：博愛、思いやり、華美 など



Name：アルメリア  
花言葉：心づかい、同情、可憐



Name：ワスレナグサ  
花言葉：真実の愛、記憶